

# 高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2026 四国 実施要項

## 01. 主 旨

一般社団法人四国サッカー協会は、日本ならびに四国サッカーの将来を担うユース（18 歳以下）の少年たちの充実した試合環境の創造、リーグ文化の醸成、サッカー技術の向上、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第 2 種加盟チームの全てが参加できる四国最高峰の大会として本大会を実施する。

## 02. 大会名 高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2026 四国

PRINCE TAKAMADO TROPHY JFA U-18 FOOTBALL LEAGUE 2026/ PRINCE LEAGUE2026 SHIKOKU  
2026 シーズン PL 四国オリジナルキャッチコピー：プレミアリーグへ行く！

03. 主 催 一般社団法人四国サッカー協会

04. 主 管 一般社団法人愛媛県サッカー協会 一般社団法人香川県サッカー協会  
一般社団法人徳島県サッカー協会 一般社団法人高知県サッカー協会  
プリンスリーグ四国実行委員会

05. 後 援 公益財団法人日本サッカー協会  
愛媛県教育委員会 香川県教育委員会 徳島県教育委員会 高知県教育委員会

06. 協 賛 株式会社 愛媛 FC/森田緑化株式会社/株式会社エアトラベル徳島/宮地不動産  
株式会社ホームズコーポレーション/株式会社 笹倉スポーツ社/株式会社アイネット  
CSP サッカーアカデミー/ (株) アズマスポーツ/ (有) いたみ不動産  
Pilates&Conditioning Relize/株式会社ケーブルメディア四国/株式会社日東商事  
有限会社 まんさく/有限会社カネダイ/FC 今治・株式会社今治・夢スポーツ  
(株) 中川政建設/大川バスグループ/(株)フクヤスポーツ  
株式会社ワールドウイング松山/東武トップツアーズ株式会社/はまだ整体院  
株式会社カマタマーレ讃岐/いずみ観光株式会社/有限会社藤本石油  
株式会社ハマダ工業

(順不同・26年3月23日現在)

07. 期 間 2026年4月4日(土)~11月28日(土)

第1節…4/04(土)	第07節…5/16(土)	第13節…09/26(土)
第2節…4/11(土)	第08節…6/27(土)	第14節…10/03(土)
第3節…4/18(土)	第09節…7/04(土)	第15節…10/10(土)
第4節…4/25(土)	第10節…9/05(土)	第16節…10/17(土)
第5節…5/02(土)	第11節…9/12(土)	第17節…11/23(月・祝)
第6節…5/09(土)	第12節…9/19(土)	第18節…11/28(土)

予備日…08/29(土)・30(日)・12/5(土)・6(日)

前期延期分は8月30日までに実施し、後期延期分は12月6日までに実施すること。

予備日の日程は、期限でありその日を限定的に指定しているものではない。

別日を設定するも可能であるが、当該チームにて会場及び開始時間の調整を行うこと。

但し、審判委員会との調整を考慮すること。

決定は、実行委員会 ➡ 審判委員会 ➡ 実行委員会の流れで承認されて正式決定とする。

最終実施日は12月6日とする。

その為、安易に先送りすることなく実施すること。

最終実施日までに完了できない可能性が高まるため、延期となった場合は速やかに実施すること。

**08. 開始時間** 別紙「対戦日程」に指定された日付時間を原則とする。但し、チーム所有グラウンドにおいては当該チーム間で協議の上、開始時間を定め、その後実行委員会の承認によって変更することは可能とする。9月は熱中症のリスクが高い期間と位置付けていることから、開催日はそのままとするが、当該チームの了承の上で会場及び時間の変更が整った場合は、変更開催を認める。

**09. 会場** 会場は、天然芝もしくは人工芝を基本とする

## 10. 参加資格

- ① (公財)日本サッカー協会に第2種登録した加盟チームもしくは準加盟したチームであること。
- ② (公財)日本サッカー協会へ参加チームを通じて個人登録を完了している者であること。
- ③ (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては同一クラブ内であれば、複数チームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第3種年代とし、第2種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ④ 高体連加盟チームに関しては高体連主催大会の規定に準じ、2007年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。なお出場とは、大会参加申込や試合のエントリーではなく、実際の試合出場を指す。
- ⑤ 高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2025 における1位～8位チームと参入戦に勝利した2チームの計10チーム
- ⑥ 「07. 期間」に設定された節及び予備日には必ず参加できるチームであること
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症防止対策により、来場する選手・チーム関係者すべて、普段から検温等体調管理を義務付ける

## 11. 競技方法

- ① 第1～18節にて10チーム総当たり二回戦を実施する
- ② 順位決定方法
  - (1) 勝点を、勝ち3点・引分1点・負け0点とし、勝点の多い順とする  
なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する
    - 1) 全試合のゴールディファレンス(総得点-総失点)
    - 2) 全試合の総得点
    - 3) 当該チーム同士の対戦成績
    - 4) 1) から3) の全項目において同一の場合は、抽選(当該チームの代表者立会いによる)により決定
  - (2) 消化試合数が揃わなかった場合は、勝点平均(総勝点÷試合数)で決定する場合がある。ただし、勝点平均が同一の場合は、次の各項の順序にて順位を決定する。
    - 1) 当該チーム間の対戦成績(イ.勝点 ロ.得失点差 ハ.総得点数)
    - 2) 1試合あたりの得点数
    - 3) 1試合あたりの失点数
    - 4) 抽選
- ③ 競技開始90分前にマッチ・コーディネーション・ミーティング(以下、MCM)を行い、その際にチームはメンバー表と選手証を提出すること  
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

- ④ 順位決定に応じて、高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ 2026 プレーオフの要項に定められた出場資格が与えられる

## 12. 競技規則

- ① (公財) 日本サッカー協会制定の「競技規則」に準ずる
- ② 試合時間は 90 分 (前後半各 45 分) とし、後半のキックオフは前半終了より 15 分後とする
- ③ 試合中の選手交代回数は 3 回までとする。(1 回に複数人を交代することは可能)  
※ハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
- ④ 試合中の選手の交代人数は、5 名までとする。
- ⑤ 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
  - 1) 脳振盪またはその疑いのある選手の交代 (以下「脳振盪交代」という) は、通常交代に含まれない。
  - 2) 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
  - 3) 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
  - 4) 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1 名 1 回の交代を追加で得ることができる (以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
  - 5) 1 試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ 1 名とする。
- ⑥ 試合中に主審から退場を命じられた選手並びに役員は 2 試合出場停止以下の懲罰は試合記録に承認、異論を記載し、3 試合出場停止以上の懲罰に関しては別途、弁明書の提出もしくは聴聞の機会を設けることとする。 ※2025 シーズン実施済み
- ⑦ 本大会の試合を通じて主審より『警告』を累積 3 回受けた選手は、次の本大会を 1 試合出場停止とする 3 回の『警告』を繰り返した場合、2 回目以降も 1 試合の出場停止とする
  - 1】同一試合で『2 回警告』による『退場』となった場合の『警告』は、累積されない
  - 2】本大会における警告の累積による処分は本大会のみに適用される。また、累積及び処分は本大会終了を以て効力を失う
- ⑧ 試合開始時間に遅れた場合は当該試合を没収試合とし、遅れたチームの不戦敗とし 0 対 3 として扱う
- ⑨ 試合が中断しその後中止となった場合
  - ・時間が後半 30 分を過ぎていた場合は試合成立とする
  - ・後半 30 分より前の場合、その時点から後日再開する再開のメンバーは中止になった時点と同様のメンバーとするが、万が一怪我などで出場不可の場合は診断書を試合当日に提出することで出場選手の場合は控え選手から、控え選手の場合は新たな選手から補充することを認める。この場合、交代回数には数えない。
- ⑩ メンバー表提出後からキックオフ時間までの間に負傷またはやむを得ない事情があり、且つ主審が認めた場合、先発選手の場合は控え選手と、控え選手の場合は新たな選手を補充することができる
- ⑪ 試合球は、アディダス コネクト 26 コンペティション (ADF531CO) とする
- ⑫ キャプテンオンリーを適用し、「キャプテンオンリー」ガイドラインに則り実施する。

## 13. 登録・ブロック選手

- ① 本大会に参加申込 (登録) できる選手ならびにチーム役員の数に制限は設けない。
- ② 試合毎にエントリーできる選手の数 20 名、役員は 5 名とする。
- ③ ブロック選手制度を設ける。ブロック選手とは、期間中は異なるリーグ (都道府県リーグ) の試合にエントリーできない選手を指し、フィールドプレイヤー (以下 FP という) 5 名、ゴールキーパー (以下 GK) 1 名の計 6 名がブロック選手となる。

- ④ ブロック選手の決定方法は以下のとおりとする。
- 1) GK 及び FP 共に出場時間実績に応じてブロックされる。  
ただし、以下の場合は出場時間に関わらず自動的にブロック選手となる（人数制限なし）。
    - 公式大会や海外遠征に招集された U-18 以上の日本代表選手（第 3 種選手含む。国内合宿は除く）
    - 公式試合に出場した JFA・Jリーグ特別指定選手、および Jクラブにおける第 2 種トップ可選手  
※公式試合とは、特別指定選手は Jリーグ・Jリーグカップ戦、第 2 種トップ可選手は左記に加え天皇杯、アジアチャンピオンズリーグとする。
  - 2) 開幕前は出場時間等の実績がないため、3 節まではチームが選出した選手をブロック対象とする。
  - 3) 第 3 種登録選手はブロック対象外とする。（U-18 以上の日本代表は除く）
  - 4) 選手が本大会中に移籍した場合は移籍前後の出場時間を合算する。

## 14. ユニフォーム

- ① (公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ② クラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし、シャツ前面の選手番号表示は必須とする。また、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告は認められない。  
Jリーグユニフォーム要項で認められたユニフォームで黒に近い色を着用する場合は、当該試合の対戦チームと明確に判別し得る色の審判カラーシャツ 4 人分（半袖及び長袖）を当該チームが持参しなければならない。
- ③ 明確に異なる色の正・副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ④ ユニフォームには、メンバー提出用紙に記載された選手番号が胸および背に、明確に表示されていなければならない。
- ⑤ 選手番号は第 1 節～第 18 節までを固定番号とすることを原則とするが、変更する場合は該当試合日 3 日前(土曜日の試合であれば、水曜日)18 時まで事務所に申請を行う。
- ⑥ 使用するユニフォームは、当該試合の MCM において主審が最終決定をするが、優先はホームチーム(対戦日程表左側記載チーム)とする。
- ⑦ ユニフォームカラーの主たる色は、申込時に提出したユニフォーム写真ならびにデザイン画に表記された色から変えることは認めない
- ⑧ 広告の掲示を希望する場合は、ユニフォーム規程第 6 条から第 8 条に求められている手続き完了したものは認める。
- ⑨ キャプテンアームバンドについては、本協会によって用意または認められたアームバンドのみ着用が認められ、本協会によって認められたアームバンドを着用する場合は本協会ユニフォーム規程に準拠すること。

キャプテンアームバンド…下記規定文

キャプテンアームバンドには、チーム識別標章、選手番号、ホームタウン名又は活動地域名、選手名、広告及び文字等を表示することはできない。ただし、メーカー識別標章、「C」「Captain」「キャプテン」等のキャプテンであることを意味する文字及び本協会デザインのリスペクトロゴについては、50cm<sup>2</sup>以下のサイズ(並置する場合も含む)でこれを表示することができる。

## 15. 表彰および次年度参加資格

- ① 優勝チームには表彰状並びにカップを、2 位・3 位のチームには表彰状を授与する
- ② 個人表彰として最優秀選手賞（優勝チームより 1 名）・得点王・アシスト王を表彰する
- ③ フェアプレー賞を 1 チームに授与する
- ④ 優勝チームは「高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ 2026 プレーオフ」に出場する権利と義務を有する

- ⑤ 次年度への参加資格については下記の通りとする
- 1) 優勝チームがプレミアリーグ参入の場合  
残留…2位～8位(7チーム)  
昇格…参入戦勝利チーム自動昇格(3チーム) 降格…9位・10位チーム(2チーム)
- 2) 優勝チームがプリンスリーグ残留の場合  
残留…1位～8位(8チーム)  
昇格…参入戦勝利チーム自動昇格(2チーム) 降格…9位・10位チーム(2チーム)

## 16. その他

- ① 各試合の登録選手は、選手証(写真貼付されたもの)を試合会場に持参すること。出力された選手証の持参を忘れた場合、オンラインでの確認後(写真が確認できることが条件)試合を行い成立する
- ② 競技中の疾病、傷害等については各チームにて対応すること。なお、病院手配等が必要な場合は担当チームの指示に従うこと
- ③ チームでの傷害保険に加入することが望ましい
- ④ 参加選手は、健康保険証を持参すること
- ⑤ 大会実施要項に違反又は不都合な行為のあった時は、大会実行委員会において協議の上決定する。なお、懲罰規程に抵触する案件は(一社)四国サッカー協会 規律裁定委員会にて懲罰を決定する。
- ⑥ 出場を辞退するようなことになった場合、同チームが関係するリーグ戦すべての試合結果を抹消し(前期が終了している場合は前期までの成績は残す)、同チームは『降格』とする。その後の処分は、所属協会に委ねる
- ⑦ 試合に登録することができる外国籍選手は、1チーム3名以内とする。準加盟チームについては、その限りとしない。
- ⑧ WBGT 数値が条件に達した場合は、「熱中症対策ガイドライン」に基づき、飲水タイムまたは Cooling Break のどちらか一方を実施する。
- ⑨ ホームチーム現場責任者を、該当試合の運営責任者とする
- ⑩ 新型コロナウイルスやインフルエンザといった体調不良者が出た等も含め、試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは、原則として0対3で不戦敗として処理する。
- ⑪ 大会実施要項に記載されていない事項については、大会実行委員会において協議の上決定する。

## 19. 高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2026 四国 参入戦

- ① 参加資格 各県リーグの要項に定める代表チーム
- ② 競技方法 ノックアウト方式  
※勝敗の決しない場合は 20 分(前後半各 10 分ハーフタイム無し)の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝利チームを決定する  
実施要項「11. 競技方法-③④」を採用
- ③ 競技規則 実施要項「12. 競技規則」を採用  
※延長戦が行われる場合、さらに 1 名かつ 1 回の交代を行うことができる(直前の 90 分間と合わせて最大 6 名かつ 4 回の交代が可能となる)。  
延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。
- ④ 参入資格 参入戦一回戦勝利チーム=自動昇格
- ⑤ 開催日 一回戦:2026 年 12 月 19 日(土) 会場…愛媛県:愛媛県総合運動公園球技場  
予備日:2026 年 12 月 20 日(日) 会場…愛媛県:伊予市しおさい公園  
※プレミアリーグプレーオフにて四国代表チームがプレミアリーグに進出することができた場合、予備日を使って昇格チームを決める試合を実施する。

## 20. 問い合わせ先 プリンスリーグ四国事務局

株式会社 ssbee 担当:中田 泰祐

以上